

信号変換基板 取扱説明書

接点 RS232C

エルモプロジェクト EDP-9500用

(有)ロジックス

857-0055

長崎県佐世保市湊町2-15

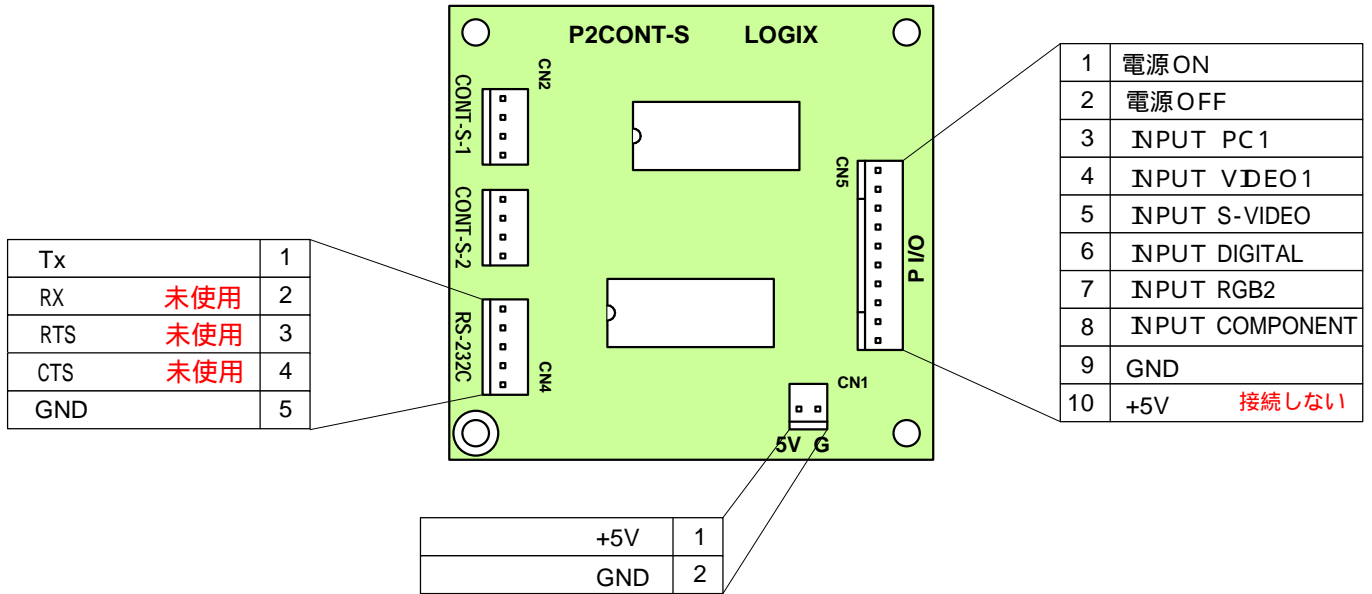
電話 : 0956-25-3963

FAX : 0956-25-3964

E-mail : logix@lgx.co.jp

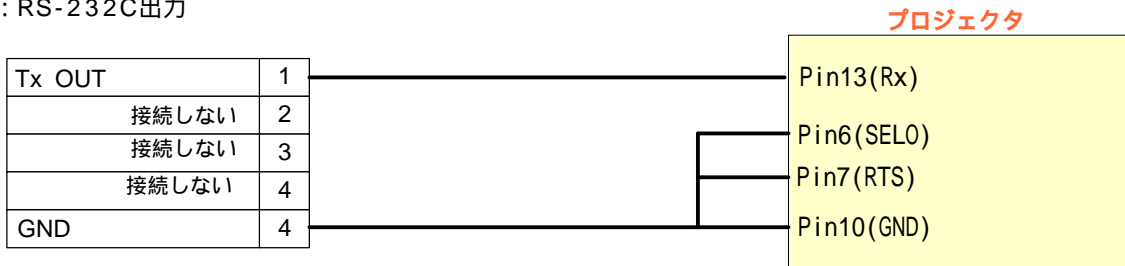
WebPage : www.lgx.co.jp

この変換基板は基板上の1チップマイコンのプログラムを調整することで、その機能を実現しています。入出力の様子は下記のとおりです。電源、および信号の極性には十分注意して配線してください。注意点として、パラレル入力の信号線の長さは1M以内(できるだけ短く)、RS-232C信号は15M以内で使用してください。この長さは使用する環境により、左右されます。



CN1 : 電源入力 安定化されたDC 5Vを入力します(消費電力: 10mA以下)

CN4 : RS-232C出力



通信仕様 19200bps, 8bit, パリティなし, Stopbit1

CN5 : パラレルコントロール入力

